

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2012年4月10日設定）	
運用方針	南アフリカ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて南アフリカランド建ての債券に実質的な投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	南アフリカ債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	南アフリカランド建ての債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### Navio 南アフリカ債券ファンド



第84期（決算日：2019年4月18日）  
 第85期（決算日：2019年5月20日）  
 第86期（決算日：2019年6月18日）  
 第87期（決算日：2019年7月18日）  
 第88期（決算日：2019年8月19日）  
 第89期（決算日：2019年9月18日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「Navio 南アフリカ債券ファンド」は、去る9月18日に第89期の決算を行いましたので、法令に基づいて第84期～第89期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) J P モルガン G B I - E M 南アフリカ		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税金配	み騰落	期騰落	期中率			
	円	円	%	(円ベース)	%	%	%	百万円
60期(2017年4月18日)	7,744	45	△ 9.9	403.48	△ 10.8	95.1	—	283
61期(2017年5月18日)	7,922	45	2.9	422.58	4.7	96.8	—	291
62期(2017年6月19日)	8,267	45	4.9	436.93	3.4	95.7	—	303
63期(2017年7月18日)	8,217	45	△ 0.1	442.70	1.3	95.5	—	302
64期(2017年8月18日)	7,835	45	△ 4.1	429.14	△ 3.1	94.9	—	290
65期(2017年9月19日)	8,037	45	3.2	437.34	1.9	95.8	—	301
66期(2017年10月18日)	7,859	45	△ 1.7	429.43	△ 1.8	97.1	—	293
67期(2017年11月20日)	7,206	45	△ 7.7	398.91	△ 7.1	95.6	—	271
68期(2017年12月18日)	7,927	45	10.6	439.74	10.2	96.2	—	298
69期(2018年1月18日)	8,659	45	9.8	486.04	10.5	95.7	—	323
70期(2018年2月19日)	9,004	45	4.5	511.35	5.2	94.3	—	349
71期(2018年3月19日)	8,675	45	△ 3.2	498.05	△ 2.6	93.4	—	350
72期(2018年4月18日)	8,915	45	3.3	512.21	2.8	96.7	—	361
73期(2018年5月18日)	8,471	45	△ 4.5	492.02	△ 3.9	95.8	—	336
74期(2018年6月18日)	7,672	45	△ 8.9	444.27	△ 9.7	94.8	—	304
75期(2018年7月18日)	8,099	45	6.2	477.65	7.5	95.0	—	327
76期(2018年8月20日)	6,992	45	△ 13.1	411.33	△ 13.9	94.3	—	276
77期(2018年9月18日)	6,811	45	△ 1.9	409.33	△ 0.5	96.5	—	270
78期(2018年10月18日)	7,258	45	7.2	437.34	6.8	96.8	—	288
79期(2018年11月19日)	7,422	45	2.9	449.20	2.7	95.6	—	298
80期(2018年12月18日)	7,119	45	△ 3.5	435.23	△ 3.1	94.9	—	285
81期(2019年1月18日)	7,464	45	5.5	455.61	4.7	95.0	—	300
82期(2019年2月18日)	7,299	45	△ 1.6	451.14	△ 1.0	95.2	—	285
83期(2019年3月18日)	7,256	45	0.0	455.19	0.9	97.0	—	284
84期(2019年4月18日)	7,626	45	5.7	481.76	5.8	96.7	—	300
85期(2019年5月20日)	7,212	45	△ 4.8	457.25	△ 5.1	96.2	—	285
86期(2019年6月18日)	6,879	45	△ 4.0	440.91	△ 3.6	94.1	—	278
87期(2019年7月18日)	7,390	45	8.1	479.66	8.8	94.8	—	300
88期(2019年8月19日)	6,514	45	△ 11.2	424.60	△ 11.5	93.4	—	282
89期(2019年9月18日)	6,926	45	7.0	454.96	7.1	95.7	—	316

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) J P モルガン G B I - E M 南アフリカ (円ベース) は、J P モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース) のサブインデックスです。J P モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース) とは、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマーゼンジン債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマーゼンジン債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。著作権は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		( 参 考 指 数 )		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	J P モ ル ガ ン G B I - E M 南アフリカ (円ベース)	騰 落 率		
第84期	(期 首) 2019年3月18日	円 7,256	% -	455.19	% -	% 97.0	% -
	3月末	7,131	△ 1.7	444.22	△ 2.4	96.3	-
	(期 末) 2019年4月18日	7,671	5.7	481.76	5.8	96.7	-
第85期	(期 首) 2019年4月18日	7,626	-	481.76	-	96.7	-
	4月末	7,286	△ 4.5	459.24	△ 4.7	96.2	-
	(期 末) 2019年5月20日	7,257	△ 4.8	457.25	△ 5.1	96.2	-
第86期	(期 首) 2019年5月20日	7,212	-	457.25	-	96.2	-
	5月末	6,952	△ 3.6	448.10	△ 2.0	95.7	-
	(期 末) 2019年6月18日	6,924	△ 4.0	440.91	△ 3.6	94.1	-
第87期	(期 首) 2019年6月18日	6,879	-	440.91	-	94.1	-
	6月末	7,221	5.0	464.52	5.4	94.3	-
	(期 末) 2019年7月18日	7,435	8.1	479.66	8.8	94.8	-
第88期	(期 首) 2019年7月18日	7,390	-	479.66	-	94.8	-
	7月末	7,213	△ 2.4	466.82	△ 2.7	94.3	-
	(期 末) 2019年8月19日	6,559	△11.2	424.60	△11.5	93.4	-
第89期	(期 首) 2019年8月19日	6,514	-	424.60	-	93.4	-
	8月末	6,581	1.0	428.34	0.9	93.9	-
	(期 末) 2019年9月18日	6,971	7.0	454.96	7.1	95.7	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

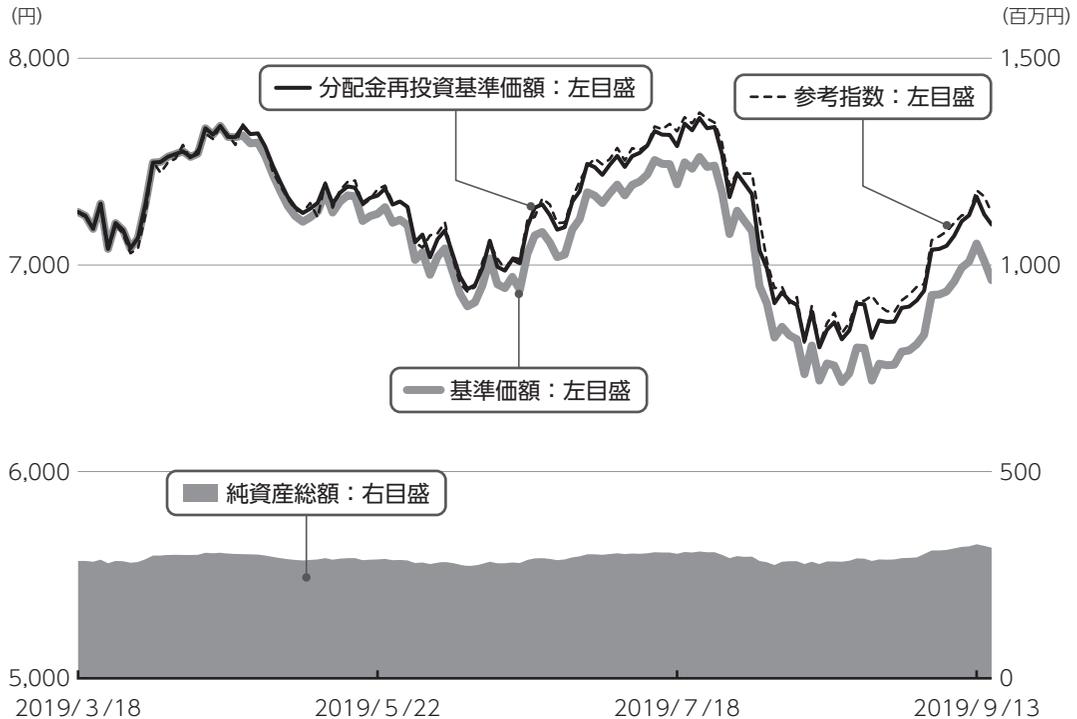
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

# 運用経過

第84期～第89期：2019年3月19日～2019年9月18日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第 84 期 首	7,256円
第 89 期 末	6,926円
既払分配金	270円
騰 落 率	-0.8%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は当作成期首に比べ0.8%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

**> 基準価額の主な変動要因****上昇要因**

債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

**下落要因**

南アフリカランドが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

第84期～第89期：2019年3月19日～2019年9月18日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

南アフリカの債券市場では、金利は長期以下のゾーンは低下した一方、一部超長期ゾーンは上昇しました。

同国の景気および物価の減速やグローバル金融環境の緩和を受け、中央銀行による利下げへの期待が高まったことなどから、長期以下ゾーンの金利は低下しました。一方、国営電力会社エスコムへの支援を巡り同国財政への懸念が意識されたことなどから、一部超長期ゾーンは上昇しました。

### ▶ 為替市況

南アフリカランドは対円で下落しました。前記のように同国財政への懸念が意識されたことなどを背景に、南アフリカランドは対円で下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ N a v i o 南アフリカ債券ファンド

南アフリカ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて南アフリカランド建ての債券に実質的な投資をしました。

### ▶ 南アフリカ債券マザーファンド

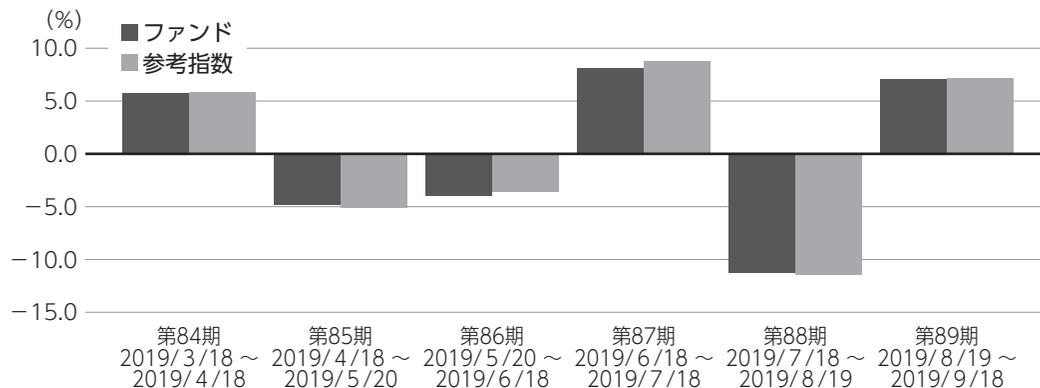
南アフリカランド建ての債券に投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行い、当作成期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。流動性などを勘案し、国債のみのポートフォリオを維持しました。

デフレーション（平均回収期間や金利感応度）は、同国債務の格下げリスクが後退する局面では参考指数比長めとした一方、国営電力会社エスコムへの追加支援が決定され、同国財政への懸念が意識される局面では参考指数比短めとするなど、機動的に操作しました。

第84期～第89期：2019/3/19～2019/9/18

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は J P モルガン G B I - E M 南アフリカ（円ベース）です。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第84期 2019年3月19日~ 2019年4月18日	第85期 2019年4月19日~ 2019年5月20日	第86期 2019年5月21日~ 2019年6月18日	第87期 2019年6月19日~ 2019年7月18日	第88期 2019年7月19日~ 2019年8月19日	第89期 2019年8月20日~ 2019年9月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	<b>45</b> (0.587%)	<b>45</b> (0.620%)	<b>45</b> (0.650%)	<b>45</b> (0.605%)	<b>45</b> (0.686%)	<b>45</b> (0.646%)
当期の収益	45	44	37	45	38	44
当期の収益以外	-	0	7	-	6	0
翌期繰越分配対象額	2,192	2,192	2,186	2,191	2,186	2,187

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **N a v i o 南アフリカ債券ファンド**  
南アフリカ債券マザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

▶ **南アフリカ債券マザーファンド組入比率**  
安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

### 種別構成

当方は国債中心の運用とする方針です。

### デュレーション

南アフリカの今後の金融政策や政治動向、グローバルな景気動向などを睨みながら、機動的に操作する方針です。

2019年3月19日～2019年9月18日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第84期～第89期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	50	0.705	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(24)	(0.341)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0.341)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.032	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.026)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	52	0.737	

作成期中の平均基準価額は、7,122円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

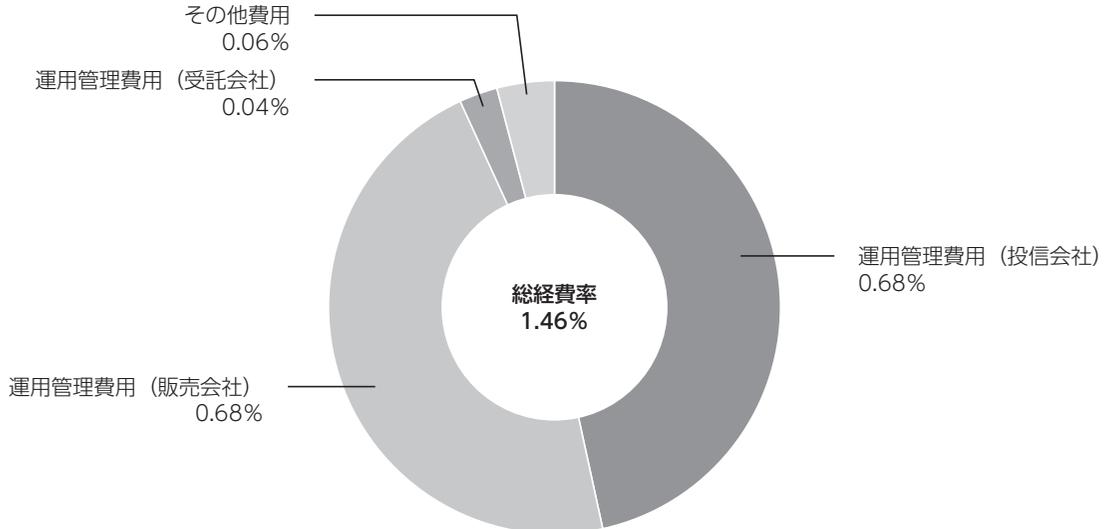
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.46%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年3月19日～2019年9月18日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第84期～第89期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
南アフリカ債券マザーファンド		37,008	43,837	10,502	13,229

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年3月19日～2019年9月18日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;Navio 南アフリカ債券ファンド&gt;

該当事項はございません。

&lt;南アフリカ債券マザーファンド&gt;

区 分	第84期～第89期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$		
為替直物取引	百万円 52	百万円 10	19.2	百万円 21	百万円 -	-% -

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年3月19日～2019年9月18日)

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 300	百万円 -	百万円 -	百万円 300	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2019年9月18日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	第83期末		第89期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
南アフリカ債券マザーファンド			231,079		257,585	315,490

## ○投資信託財産の構成

(2019年9月18日現在)

項	目	第89期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
南アフリカ債券マザーファンド		315,490	99.0
コール・ローン等、その他		3,164	1.0
投資信託財産総額		318,654	100.0

(注) 南アフリカ債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(313,221千円)の投資信託財産総額(316,296千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1南アフリカランド=7.35円		
-----------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末
		2019年4月18日現在	2019年5月20日現在	2019年6月18日現在	2019年7月18日現在	2019年8月19日現在	2019年9月18日現在
		円	円	円	円	円	円
(A) 資産		304,076,267	288,004,855	280,982,180	303,227,930	285,069,006	318,654,162
	コール・ローン等	1,663,380	1,270,362	1,587,217	1,459,723	2,656,051	2,356,960
	南アフリカ債券マザーファンド(評価額)	300,067,315	285,082,963	278,163,702	300,196,732	282,089,246	315,490,392
	未収入金	2,345,572	1,651,530	1,231,261	1,571,475	323,709	806,810
(B) 負債		3,281,946	2,239,228	2,136,724	2,287,697	2,311,242	2,404,363
	未払収益分配金	1,775,018	1,783,026	1,824,079	1,832,621	1,953,386	2,054,854
	未払解約金	1,158,652	98,291	—	112,263	—	2,099
	未払信託報酬	347,162	356,763	311,647	341,713	356,710	346,297
	未払利息	3	2	3	2	4	4
	その他未払費用	1,111	1,146	995	1,098	1,142	1,109
(C) 純資産総額(A-B)		300,794,321	285,765,627	278,845,456	300,940,233	282,757,764	316,249,799
	元本	394,448,499	396,228,193	405,351,090	407,249,302	434,085,811	456,634,428
	次期繰越損益金	△ 93,654,178	△110,462,566	△126,505,634	△106,309,069	△151,328,047	△140,384,629
(D) 受益権総口数		394,448,499口	396,228,193口	405,351,090口	407,249,302口	434,085,811口	456,634,428口
	1万口当たり基準価額(C/D)	7,626円	7,212円	6,879円	7,390円	6,514円	6,926円

## ○損益の状況

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2019年3月19日～ 2019年4月18日	2019年4月19日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月18日	2019年6月19日～ 2019年7月18日	2019年7月19日～ 2019年8月19日	2019年8月20日～ 2019年9月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 37	△ 41	△ 36	△ 51	△ 46	△ 61
支払利息	△ 37	△ 41	△ 36	△ 51	△ 46	△ 61
(B) 有価証券売買損益	16,686,275	△ 14,187,136	△ 11,181,371	22,722,857	△ 33,880,585	20,801,433
売買益	16,845,453	17,773	327	23,006,772	16,405	20,933,379
売買損	△ 159,178	△ 14,204,909	△ 11,181,698	△ 283,915	△ 33,896,990	△ 131,946
(C) 信託報酬等	△ 348,273	△ 357,909	△ 312,642	△ 342,811	△ 357,852	△ 347,406
(D) 当期損益金 (A + B + C)	16,337,965	△ 14,545,086	△ 11,494,049	22,379,995	△ 34,238,483	20,453,966
(E) 前期繰越損益金	△ 68,290,243	△ 53,632,636	△ 69,957,873	△ 82,192,633	△ 61,399,534	△ 96,627,846
(F) 追加信託差損益金	△ 39,926,882	△ 40,501,818	△ 43,229,633	△ 44,663,810	△ 53,736,644	△ 62,155,895
(配当等相当額)	( 46,993,854)	( 47,469,205)	( 49,477,767)	( 50,426,202)	( 56,478,809)	( 61,863,528)
(売買損益相当額)	(△ 86,920,736)	(△ 87,971,023)	(△ 92,707,400)	(△ 95,090,012)	(△ 110,215,453)	(△ 124,019,423)
(G) 計 (D + E + F)	△ 91,879,160	△ 108,679,540	△ 124,681,555	△ 104,476,448	△ 149,374,661	△ 138,329,775
(H) 収益分配金	△ 1,775,018	△ 1,783,026	△ 1,824,079	△ 1,832,621	△ 1,953,386	△ 2,054,854
次期繰越損益金 (G + H)	△ 93,654,178	△ 110,462,566	△ 126,505,634	△ 106,309,069	△ 151,328,047	△ 140,384,629
追加信託差損益金	△ 39,926,882	△ 40,501,818	△ 43,229,633	△ 44,663,810	△ 53,736,644	△ 62,155,895
(配当等相当額)	( 47,009,332)	( 47,475,617)	( 49,502,217)	( 50,444,127)	( 56,554,012)	( 61,928,873)
(売買損益相当額)	(△ 86,936,214)	(△ 87,977,435)	(△ 92,731,850)	(△ 95,107,937)	(△ 110,290,656)	(△ 124,084,768)
分配準備積立金	39,490,990	39,410,599	39,122,750	38,787,052	38,367,700	37,957,146
繰越損益金	△ 93,218,286	△ 109,371,347	△ 122,398,751	△ 100,432,311	△ 135,959,103	△ 116,185,880

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 391,639,835円  
 作成期中追加設定元本額 80,251,586円  
 作成期中一部解約元本額 15,256,993円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6926円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は140,384,629円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2019年3月19日～ 2019年4月18日	2019年4月19日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月18日	2019年6月19日～ 2019年7月18日	2019年7月19日～ 2019年8月19日	2019年8月20日～ 2019年9月18日
費用控除後の配当等収益額	2,078,047円	1,772,215円	1,537,848円	2,005,885円	1,688,644円	2,023,115円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	47,009,332円	47,475,617円	49,502,217円	50,444,127円	56,554,012円	61,928,873円
分配準備積立金額	39,187,961円	39,421,410円	39,408,981円	38,613,788円	38,632,442円	37,988,885円
当ファンドの分配対象収益額	88,275,340円	88,669,242円	90,449,046円	91,063,800円	96,875,098円	101,940,873円
1万口当たり収益分配対象額	2,237円	2,237円	2,231円	2,236円	2,231円	2,232円
1万口当たり分配金額	45円	45円	45円	45円	45円	45円
収益分配金金額	1,775,018円	1,783,026円	1,824,079円	1,832,621円	1,953,386円	2,054,854円

## ○分配金のお知らせ

	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
1 万口当たり分配金 (税込み)	45円	45円	45円	45円	45円	45円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## 南アフリカ債券マザーファンド

### 《第7期》決算日2019年3月18日

[計算期間：2018年3月20日～2019年3月18日]

「南アフリカ債券マザーファンド」は、3月18日に第7期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として南アフリカランド建ての債券に投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行います。投資にあたっては、南アフリカの国債、政府機関債、政府保証債ならびに南アフリカランド建ての国際機関債等に投資を行います。金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	南アフリカランド建ての債券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) J P モ ル ガ ン G B I - E M 南 ア フ リ カ		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(円ベース)	期 騰 落			
	円	%			%	%	百万円
3期(2015年3月18日)	12,035	16.9	432.53	16.6	96.0	—	313
4期(2016年3月18日)	8,938	△25.7	325.86	△24.7	95.3	—	227
5期(2017年3月21日)	12,381	38.5	452.48	38.9	95.7	—	318
6期(2018年3月19日)	13,471	8.8	498.05	10.1	95.1	—	344
7期(2019年3月18日)	12,268	△8.9	455.19	△8.6	97.3	—	283

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) J P モ ル ガ ン G B I - E M 南 ア フ リ カ (円ベース) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル ・ ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円ベース) のサブインデックスです。J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル ・ ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円ベース) とは、J . P . モ ル ガ ン ・ セ キ ュ リ テ ィ ー ズ ・ エ ル エ ル シ ー が 算 出 し 公 表 し て い る 指 数 で、現 地 通 貨 建 て の エ マ ー ジ ン グ 債 市 場 の 代 表 的 な イ ン デ ッ ク ス で す。現 地 通 貨 建 て の エ マ ー ジ ン グ 債 の う ち、投 資 規 制 の 有 無 や、発 行 規 模 等 を 考 慮 し て 選 ば れ た 銘 柄 に よ り 構 成 さ れ て い ま す。著 作 権 は J . P . モ ル ガ ン ・ セ キ ュ リ テ ィ ー ズ ・ エ ル エ ル シ ー に 帰 属 し て お り ま す。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) J P モ ル ガ ン G B I - E M 南 ア フ リ カ		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率	(円ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2018年3月19日	13,471	—	498.05	—	95.1	—
3月末	14,026	4.1	516.42	3.7	96.3	—
4月末	13,600	1.0	500.36	0.5	95.2	—
5月末	13,157	△ 2.3	484.40	△ 2.7	96.3	—
6月末	11,932	△11.4	436.41	△12.4	95.6	—
7月末	12,913	△ 4.1	476.47	△ 4.3	95.6	—
8月末	11,309	△16.0	419.01	△15.9	94.8	—
9月末	12,110	△10.1	448.32	△10.0	96.3	—
10月末	11,517	△14.5	424.07	△14.9	96.1	—
11月末	12,785	△ 5.1	472.27	△ 5.2	95.6	—
12月末	11,769	△12.6	433.73	△12.9	93.3	—
2019年1月末	12,809	△ 4.9	469.44	△ 5.7	95.6	—
2月末	12,641	△ 6.2	466.51	△ 6.3	95.0	—
(期 末) 2019年3月18日	12,268	△ 8.9	455.19	△ 8.6	97.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ8.9%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●投資環境について

## ◎債券市況

・南アフリカの債券市場では、金利は上昇しました。期首から2018年10月にかけては、米国での追加利上げ観測の高まりなどから、南アフリカなど一部の新興国からの資金流出懸念が高まったことや、トルコ金融市場の混乱を背景に新興国に対する投資家センチメントが悪化したことなどを背景に南アフリカ金利は上昇基調で推移しました。その後、期末にかけては、原油価格が下落したことや、米国の利上げ観測が後退したことなどから、新興国全体に対する投資家のリスクセンチメントが改善したことを受けて、南アフリカ金利は緩やかに低下基調に転換しましたが、期を通じてみると南アフリカ金利は上昇して終わりました。

## ◎為替市況

- ・南アフリカランドは対円で下落しました。期首から2018年9月上旬にかけては、前記のような新興国に対する投資家センチメントの悪化などにより、南アフリカランドは対円で下落しました。その後、期末にかけては、同国の財政への懸念は残存する一方、新興国全体に対するリスクセンチメント改善などから南アフリカランドは対円で概ね横ばいで推移した結果、期を通じてみると、南アフリカランドは対円で下落して終えました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・南アフリカランド建ての債券に投資を行い、主として利子収益の確保をめざして運用を行い、期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。
- ・流動性などを勘案し、国債のみのポートフォリオを維持しました。
- ・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、期首から2018年4月中旬にかけては、ラマポーザ新大統領による汚職・経済対策への期待感の高まりや財政収支改善に向けた姿勢などから、格下げリスクは低下したと判断し、参考指数比長めとしました。その後は、米国の利上げに対する市場織り込みの変化や、同国の財政への懸念などに留意し、参考指数比中立としました。
- ・債券の利子収益を享受したことが基準価額のプラス要因となりましたが、南アフリカランドが対円で下落したことや債券価格が下落したことなどがマイナス要因となり基準価額は下落しました。

## ○今後の運用方針

## ◎運用環境の見通し

- ・南アフリカの債券・為替市場では、米国で当面政策金利の据え置きが見込まれることなど、外部要因の改善が見られるものの、同国の財政への懸念や2019年5月の総選挙を巡る不透明感などから、当面市場は変動性の高い展開が続くと考えます。
- ・今後は、インフレ動向や経常収支、財政収支の動向などのマクロファンダメンタルズの動向を注視します。また、国内の経済・政治状況や格付会社動向については留意が必要です。

## ◎今後の運用方針

## （組入比率）

- ・安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

## （種別構成）

- ・当面は国債中心の運用とする方針です。

## （デュレーション）

- ・南アフリカの今後の金融政策や政治動向、グローバルな景気動向などを睨みながら、機動的に操作する方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年3月20日～2019年3月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 11	% 0.087	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(10)	(0.083)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	11	0.087	
期中の平均基準価額は、12,417円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年3月20日～2019年3月18日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 25,597	千南アフリカランド 24,670 ( 600)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年3月20日～2019年3月18日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 24	百万円 —	% —	百万円 55	百万円 4	% 7.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年3月18日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
南アフリカ	千南アフリカランド 42,570	千南アフリカランド 35,715	千円 275,725	% 97.3	% —	% 82.0	% 11.7	% 3.6
合 計	42,570	35,715	275,725	97.3	—	82.0	11.7	3.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
南アフリカ		%	千南アフリカランド	千南アフリカランド	千円		
国債証券	10.5 SOUTH AFRICA 261221	10.5	3,900	4,286	33,094	2026/12/21	
	6.25 SOUTH AFRICA 360331	6.25	12,500	9,053	69,894	2036/3/31	
	6.5 SOUTH AFRICA 410228	6.5	8,500	6,012	46,419	2041/2/28	
	7 SOUTH AFRICA 310228	7.0	2,630	2,192	16,926	2031/2/28	
	7.25 SOUTH AFRICA 200115	7.25	1,300	1,305	10,079	2020/1/15	
	7.75 SOUTH AFRICA 230228	7.75	4,300	4,290	33,119	2023/2/28	
	8 SOUTH AFRICA 300131	8.0	3,980	3,649	28,175	2030/1/31	
	8.75 SOUTH AFRICA 480228	8.75	5,460	4,924	38,016	2048/2/28	
合 計					275,725		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年3月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 275,725	% 96.7
コール・ローン等、その他	9,318	3.3
投資信託財産総額	285,043	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(280,715千円)の投資信託財産総額(285,043千円)に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 南アフリカランド=7.72円			
------------------	--	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年3月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	285,043,049
コール・ローン等	4,748,442
公社債(評価額)	275,725,981
未収利息	4,250,406
前払費用	318,220
(B) 負債	1,566,335
未払解約金	1,566,329
未払利息	6
(C) 純資産総額(A-B)	283,476,714
元本	231,079,081
次期繰越損益金	52,397,633
(D) 受益権総口数	231,079,081口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,268円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 255,845,701円  
 期中追加設定元本額 33,833,032円  
 期中一部解約元本額 58,599,652円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2268円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

N a v i o 南アフリカ債券ファンド 231,079,081円

## ○損益の状況 (2018年3月20日～2019年3月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	24,824,349
受取利息	24,825,859
支払利息	△ 1,510
(B) 有価証券売買損益	△55,347,184
売買益	1,482,540
売買損	△56,829,724
(C) 保管費用等	△ 266,085
(D) 当期損益金(A+B+C)	△30,788,920
(E) 前期繰越損益金	88,795,971
(F) 追加信託差損益金	8,242,305
(G) 解約差損益金	△13,851,723
(H) 計(D+E+F+G)	52,397,633
次期繰越損益金(H)	52,397,633

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。